



## Yamaka Topics ヤマカトピックス

## 北海道産イクラ情報



北海道産秋サケ漁はスタートから低迷。回復する事無く不漁の年となりそうです。漁獲量は昨年の7万9千トンに対し、5万トン余りとの見込み。今年は昨年産のイクラ在庫があることに加え、豊漁のロシア産マス卵の輸入が増えると思われ、北海道産イクラの水揚げ不振にかかわらず、弱含みの可能性。一方、量販店では値ごろ感も出てきており、近年になく販売が伸びているそうです。

## 養殖ブリがお買い得！

「これからの寒い季節は養殖ブリがお買い得！」今年は単価が弱含みの予想で、販売量を増やしたい生産者が出荷を増加させる見込みです。前年は稚魚の不漁に伴う在池量の不足を背景に平均単価は高値で推移しました。現在、稚魚の在池量は回復しており、不漁だった2021年比で73%増、20年比でも21%増となり安心感があります。一方でカンパチの成魚の在池量が少なく、高値推移しそうです。



## 入荷情報



## いよいよ、カニ解禁！



☆ いよいよ、**加能ガニ (ズワイガニ)** の解禁です！

・今年も11月6日の解禁(出漁)で11月7日に初売りとなります。一般に“ズワイガニ”と呼ばれる雄ガニは11月6日～3月20日、今年も“**コウバコガニ**”と呼ばれるメスガニは11月6日～12月いっぱいまで。資源管理の徹底が奏功して**資源量が回復傾向**であることから**漁獲枠が3年ぶりに増えます**。豊漁に期待です！！カニシーズンを迎えたしばらくの間、カニ漁に集中する関係上、**地物の甘エビが品薄**になることがありますのでご注意ください。**天然ブリ**は北海道から入荷。脂ののりが良いです。今後は新潟、北陸と南下して来ます。**タラ**は山陰、東北、石川と入荷しています。地物は11月中旬以降から本格的に入荷してきます。その頃には型や子(**白子**)もしっかりしてきます。**ノドグロ**も韓国からの輸入も少なく、高騰しています。年末に向け早めの対処が必要です。

●商品価格等は各担当者にお問い合わせください